

低コストPCファイル共有化の導入支援（IT活用）

株式会社タナカ精機（群馬県）

自動車、電機、医療業界向け 超精密金属部品切削加工

1. 相談のきっかけ

- ・当社はH25年度「ぐんま改善チャレンジ」により現場改善として5S活動、品質実績の見える化を実施した。
- ・品質改善効果をより促進させるために、遅れているPCファイルの共有化を行いたいが、コスト問題で踏み切れない問題があった。

2. 課題整理・分析

- ・事務所、製造、生産管理、品質保証の4部門が別棟に分かれる配置により、有線LAN施設費用が高額となる。機能を絞り低コストな方式が必要。
- ・社内にIT経験者が不在な為、IT保守のやり易さが重要。

3. 解決策の提案

- ・課題解決策として、よろず支援拠点を通じた専門家派遣支援制度を活用し、IT専門家による「低コストPCファイル共有化の導入支援」を提案。
- ・H26年7～8月期間で実施する事とした。



4. 成果

- ・IT専門家は、工場現場調査、無線通信検証テスト（最長60m）、組織体制調査を行いまた 最適な機材の選定・調達・設置・設定・稼働テストを実施した。
- ・企業におけるPCファイル共有化に必要な性能（通信安定性、データバックアップ、セキュリティ、保守性等）が考慮された方式を当初予算の1/5以下の低コストで導入でき、9月より稼働開始した。